



第37回 全日本クラブユース選手権 (U-15) 大会  
セレッソ大阪U-15 報告

日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会

JOY

CHAMPIONS

2022年8月15日〔月〕～24日〔水〕



# 第37回 全日本クラブユース選手権 (U-15) 大会

開催地

北海道帯広市、中札内村、幕別町、音更町

大会日程

2022年8月15日 (月) ~ 8月24日 (水)

遠征日程

8月13日 (土) TR→移動

8月19日 (金) R32 ジェフ千葉

8月14日 (日) 現地TR

8月20日 (土) R16 横浜F・マリノス

8月15日 (月) GS① 横浜FC

8月21日 (日) R8 ツエーゲン金沢

8月16日 (火) GS② カターレ富山

8月22日 (月) 休息日

8月17日 (水) GS③ 鹿島アントラーズ

8月23日 (火) 準決勝 サガン鳥栖

8月18日 (木) 休息日

8月24日 (水) 決勝 横浜FC

8月25日 (木) 帰阪



## 第37回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会

Aグループ		Bグループ		Cグループ		Dグループ		Eグループ		Fグループ	
1	フェルボール愛知	1	横浜FC	1	ウイングス	1	ファジアーノ岡山	1	清水エスパルス	1	ジェフユナイテッド千葉
2	FC東京むさし	2	カターレ富山	2	ヴィクサーレ沖縄	2	浦和レッズ	2	FCツネイシ	2	アリーバFC
3	サンフレッチェ広島	3	鹿島アントラーズ	3	FCV可児	3	インテルナシオナル	3	横浜F・マリノス	3	ヴィッセル神戸
4	鹿児島ユナイテッド	4	セレッソ大阪	4	モンテディオ山形庄内	4	長野パルセイロ	4	ガンバ大阪門真	4	ベガルタ仙台
Gグループ		Hグループ		Iグループ		Jグループ		Kグループ		Lグループ	
1	川崎フロンターレ	1	リップエース	1	東京ヴェルディ	1	フレスカ神戸	1	柏レイソル	1	サガン鳥栖
2	松本山雅FC	2	FC東京深川	2	コンサドーレ旭川	2	コンサドーレ札幌	2	カマタマーレ讃岐	2	プリオベッカ浦安
3	栃木SC	3	ソレッソ熊本	3	徳島ヴォルティス	3	クラブ与野	3	モンテディオ山形村山	3	TSV1973四日市
4	太陽SC	4	JFAアカデミー福島	4	湘南ベルマーレ	4	ツエーゲン金沢	4	名古屋グランパス	4	ガンバ大阪

**GS~R8 70分 (35分ハーフ) ※決勝Tへの進出条件 各グループの1・2位、3位の上位8チームの32チームが進出**  
**準決勝・決勝 80分 (40分ハーフ) ※R32からPK戦を実施、準決勝・決勝のみ20分 (10分ハーフ) の延長戦**



# 第37回 全日本クラブユース選手権 (U-15) 大会

## グループステージ Bグループ

順位	チーム名	勝点	勝	引	敗	得点	失点	得失点
1	セレッソ大阪	6	2	0	1	7	3	+4
2	横浜FC	5	1	2	0	4	1	+3
3	鹿島アントラーズ	4	1	1	1	2	4	-2
4	カタール富山	1	0	1	2	2	7	-5

**GS① 横浜FC ●0-3 @中札内交流の杜**

**GS② カターレ富山 ○4-0 @音更町サッカー場**

**GS③ 鹿島アントラーズ ○3-0 @幕別陸上競技場**

**▶ 2勝1敗 グループ1位でノックアウトステージへ進出**

## 第37回 日本クラブユースサッカー選手権 (U-15) 大会 ノックアウトステージ



**R32 ジェフ千葉 ○1-1 (PK 4-2) @帯広の森球技場**

**R16 横浜F・マリノス ○2-1 @中札内交流の杜**

**R8 ツエーゲン金沢 ○3-0 @帯広の森球技場**

**準決勝 サガン鳥栖 ○2-1 @帯広の森球技場**

**決勝 横浜FC ○3-1 @幕別陸上競技場**



**GS~R8 70分 (35分ハーフ) ※決勝Tへの進出条件 各グループの1・2位、3位の上位8チームの32チームが進出**  
**準決勝・決勝 80分 (40分ハーフ) ※R32からPK戦を実施、準決勝・決勝のみ20分 (10分ハーフ) の延長戦**





## 〈成果〉

- ◆止める・蹴る・運ぶ・外す 技術の発揮
- ◆中央を攻めながらの得点（得点**18** 失点**7**）  
中央**8**点 クロス**3**点 **CK** **2**点 その他**5**点  
**PA**内に侵入する回数増
- ◆前に進ませない、球際を作り奪う守備
- ◆試合ごとに成長（**On the Pitch**、**Off the Pitch**）
- ◆自分たちで解決する力

## 〈課題〉

- ◆無駄を省いた技術（タッチ、時間）
- ◆環境や状況に左右されることのない技術と判断
- ◆前に攻める意識（最短・最速）
- ◆最終エリアでのクオリティ（蹴る・運ぶ・決める）
- ◆運動能力の向上（スピード/パワー/身体操作）



〈総括〉

- ◆ 技術で通用する部分もあったが、自分たちの基準ではミスが多い
- ◆ レベルの高い相手と対戦することで得た経験と自信、成長を確認
- ◆ もっとやらないといけないことが明確になった  
→さらに技術を磨きながら、個人としてレベルを上げていく



〈メニコンカップ2022 出場選手〉

9月11日(日) パロマ瑞穂ラグビー場

**FW** 小野田 亮汰

**MF** 平山 大河

**DF** 刈田 琉唯

**DF** 上山 泰智

**GK** 瀧 優斗

**監督** 金 晃正

